



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 321

令和4年4月8日（金）発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>



子どもの笑顔が学校を創ります

校長 後藤 正美

左側の写真は、入学する1年生の教室を6年生が掃除している様子です。右側の写真は、始業式前日に、職員が教室準備をしている時の写真です。どちらの姿にも共通していることがあります。それは、「子供たちを温かな心で迎えよう」「笑顔あふれる教室にしたい」という願いです。

地域の宝である517名の見小っ子の声が校舎に響き、春風のような心で1年を始められたことに、何よりの喜びを感じております。

はじめまして。今年度より伝統ある見附小学校で勤務させていただくことになりました後藤正美と申します。18名もの職員が替わる異動だったため、子供たちや保護者の皆様の中には、不安なお気持ちの方もいらっしゃることでしょう。大切なのは、3月の子供の姿です。「いい1年だった」「子供の成長した姿が見られた」と、保護者・地域の皆様と共に喜び合える1年にしたいと考えております。「チーム見小」の一員として、いえ、「オール見小」の一員として、ご支援・ご協力をお願いいたします。

4月7日の始業式で、次のような話を子供たちにしました。

私たちの見附小学校は、すごい学校なのです。難しい言葉だと名門校といいます。なぜだか分かりますか。それは、今年で149歳を迎える学校で、この地域を昔からずっと発展させてきたからです。「見附校」のような言い方がある学校は、まさに名門校なのです。今年度は、学校をもっと大好きになり、自慢のたくさんある学校にしていきましょう。そのための第一歩は何でしょうか。そう、挨拶です。いい出会いは、いい挨拶から始まります。地域の方が喜んで応援したくなるような、挨拶がさらに素敵な見小をつくっていきましょうね。

教育目標にあるように、見小っ子は自分だけでなく「共に伸びる」ことを大切にします。予測困難な時代であり、考えの相違から傷つけ合う人の姿も見られます。だからこそ、日本の未来を「にのう」子供たちの笑顔は、素敵な学校を創るためのエネルギーです。感染症対策で機会は限られていますが、学校へお越しになり、子供たちに励ましの声を掛けていただきたいと思います。